

導入事例

～社会福祉法人 かたるべ会様～

情報の一元化で10事業所間の情報共有がスムーズに！
若い職員が多いのでとても親しみやすく重宝しています。



障 碍がある無しに関わらず、社会人として普通に暮らせる社会（ノーマライゼーション）の実現を基本理念に掲げ、様々な活動を行っている社会福祉法人かたるべ会。障害のある人が普通に暮らせる社会を目指すのではなく、障害があってもなくても関係のない社会を目指す支援を行っており、生活支援・雇用支援・余暇に関する事業など、障害者を表面的だけでなく人の内面からも深くサポートしている。

同社は、職員数30名ではあるが、10事業所という複数の拠点を持っており、以前はメールのみで情報をやりとりをしていたのだが、情報共有が煩雑になりメール件数が増えてしまうことを懸念していたようである。その懸念を払拭する為、事業所間の情報伝達をする際のツールとしてグループウェアを探し始めたという。

Webで検索をしていたところ、いくつか候補が挙がった中の一つとしてGRIDYがあり、有料グループウェアを検討していた時期もあったが、コスト面や技術面において運用が少し難しいと感じた為、SaaS型であり無料でもあるGRIDYをまずは試用することとなった。GRIDY導入当初は1人1台のPCの用意がなかったという同社だが、ランニングコスト等を考えると他社の有料グループウェアを導入するより、1人1台のPCを購入する事の方がよりコスト面でも抑えられると考えた末、本格導入へと踏み切るに至った。

よく使う機能はなんですか？

『メッセージ』機能です。
以前は、Webメールで連絡を取ることがほとんどでした。しかし、メッセージ機能に移行したことで、全てメールで行っていた情報がさらに分かりやすくなり、整理することができました。また、掲示板のように表示される所も見やすく使いやすいですね。弊社は、若い職員が多いのでとても親しみやすく重宝しています。

また『ファイル』機能を利用することで、書類やデータの一括管理がとても楽になりました。ファイル名の付け方など運用を工夫することで、より使いやすくなりました。

さらに、確実に伝えたいことがある場合は『レポート』を利用、全体で共有したいことがある場合は『トピック』を利用しています。用途によって意図的に機能を使い分けることにより、より情報の整理がなされ、伝達もしやすくなったと思います。

今後利用したい機能はありますか？

『ワークフロー』です。申請関係を今後ワークフローを活用して行っていきたいと思います。オンラインで決裁が可能なので、時間や手間の短縮にもつながりそうですね。また、今はまだ利用していませんが『備品管理』についても今後時期を見て導入していければいいですね。

導入担当者からのコメント

「グループウェア自体を知らない社員もいたので、まずはルール作りが重要だと考えました。例えば、メッセージやファイル共有を利用する際の“名前の付け方”や“ファイルダウンロード方法”などを表にまとめ、周知することによって利用方法の統一ができました。また、必要な情報は“ここを見て”と最初にルール化しておけば、あとは書き込むだけで見てもらえるようになりました。」と導入担当者の山岸氏は、導入初期の障壁を乗り越えスムーズな運用に乗せる秘訣を語ってくれた。さらに「新人教育に関して言えば、今まで紙や口頭でその都度教えていたことも、GRIDY通することで、今までの行動やこれからの動きがある程度簡単に視覚的に把握させることができるようになりました。」と新人教育の観点からも語ってくれた。

また、モバイルPCにて様々な場所からGRIDYを利用している、かたるべ理事長の平野氏は「我々は、障害者の接し方に対する世の中から変えていきたい！否定からではなく、肯定から入る文化を築き、障害者を通して社会をよくしていこうとする“カルチャーチェンジ”を起こすことを理念としています。GRIDYもより多くの人が使い、社会をより良くできるものとしてカルチャーチェンジを目指していただきたい。」と応援の言葉をいただいた。

よく利用する機能



メッセージ



ファイル



レポート



企業名	社会福祉法人 かたるべ会
設立年月日	1990年8月1日
所在地	神奈川県横浜市緑区鴨居1-8-6
代表者	理事長・平野 章
従業員数	32名
事業内容	第2種社会福祉事業 (指定障害福祉サービス事業)
企業サイト	http://www.katarube.com

